



田布施町 地震ハザードマップ (ゆれやすさマップ)

このゆれやすさマップは、大規模な地震が発生した場合の「ゆれやすさ(震度)」について理解を深めていただくことにより、住宅の耐震診断や改修などの地震対策に備えていただくものです。想定では次の3例を考慮しました。

想定1 日積断層による地震

想定マグニチュード
6.7

田布施町で想定される震度
震度5弱～震度6強

柳井市直下の北東-南西方向に、約13.4kmの長さでのびる断層が動くことを想定しています。この断層は、日積断層付近を根拠にしたもので、マグニチュード6.7の規模と想定しています。

想定2 全国どこでも起こりうる直下の地震

想定マグニチュード
6.9

田布施町で想定される震度
震度5強～震度6強

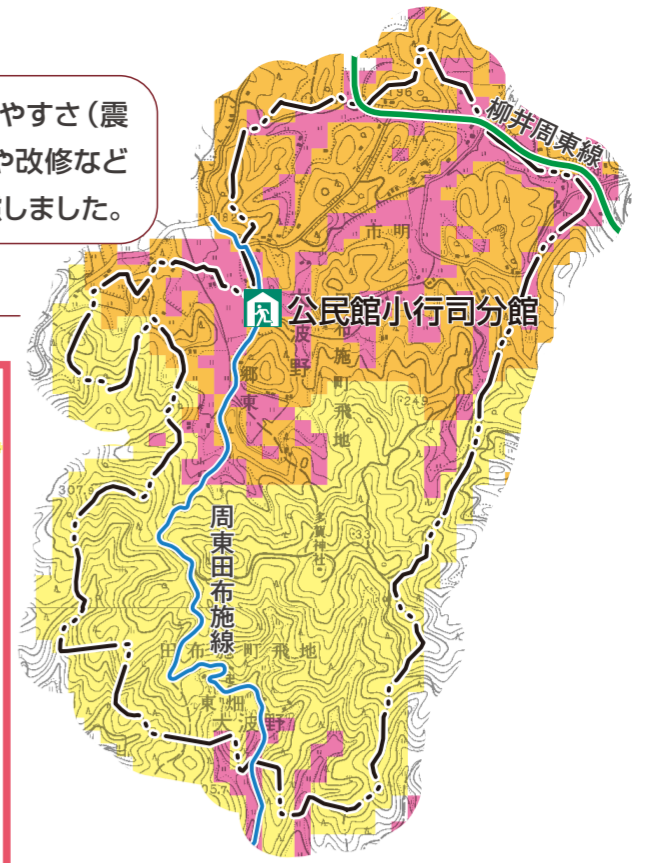
まだ確認されていない活断層が活動し地震を起こす可能性もあります。そこで、田布施町の直下でマグニチュード6.9クラスの地震が発生することを想定しました。

想定3 東南海・南海地震

想定マグニチュード
8.5

田布施町で想定される震度
震度5弱～震度6弱

南海トラフに震源を有する地震で東南海地震と南海地震が同時に発生する場合を想定しました。地震の規模はマグニチュード8.5を想定しました。



ゆれやすさマップの作成方法

このマップは、おおよそ次のような手順で、震度(ゆれの大きさ)を予測しています。

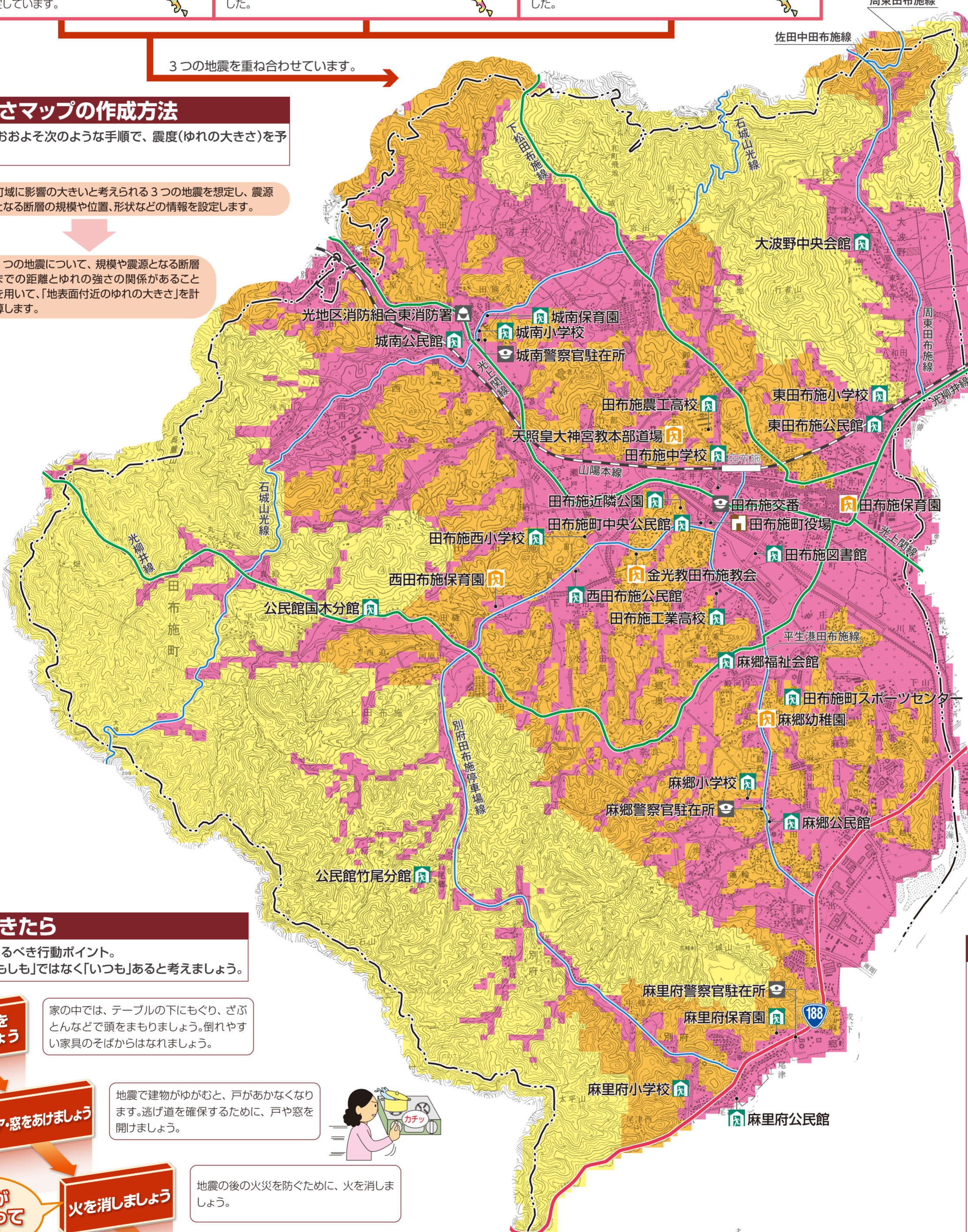
設定

町域に影響の大きいと考えられる3つの地震を想定し、震源となる断層の規模や位置、形状などの情報を設定します。

計算

3つの地震について、規模や震源となる断層までの距離とゆれの強さの関係があることを用いて、「地表面付近のゆれの大きさ」を計算します。

3つの地震を重ね合わせています。



震度階級表

震度4

ほとんどの人が驚く。電灯などが大きくゆれ、座りの悪い置物が倒れたりする。

震度5弱

大半の人が恐怖を覚え、物につかまると感じ、棚の食器類や本が落ちることがある。

震度5強

物につかまらなると歩く事が難しい。棚の食器類や本で落ちるものが増える。補強のないブロック塀が崩れることがある。

震度6弱

立っている事が困難になる。耐震性の低い木造建築物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。

震度6強

はわないと動くことができない。耐震性の低い木造建築物は、傾くものや倒れるものが増える。

震度7

耐震性の低い鉄筋コンクリート建物は、倒れるものが増える。耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。

地震が起きたら

地震発生時にとるべき行動ポイント。地震の発生は「もしも」ではなく「いつも」と考えましょう。

自分の身をまもりましょう

家の中では、テーブルの下にもぐり、ざぶとんなどで頭をまもりましょう。倒れやすい家具のそばからはなれましょう。

ドア・窓をあけましょう

地震で建物がゆがむと、戸があかなくなります。逃げ道を確認するために、戸や窓を開けましょう。

ゆれがおさまってから 火を消しましょう

地震の後の火災を防ぐために、火を消しましょう。

家族の安否を確認しましょう

家族の安否が確認できたら、となり近所の人の安全も確認して助け合いましょう。

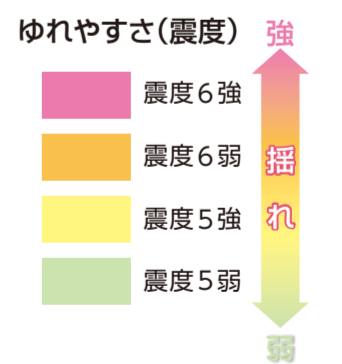
避難前に確認しましょう

避難する前には電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。

正しい情報を聞きましょう

災害情報、被害情報を聞くことができるように、携帯ラジオを備えておきましょう。

凡例



平成22年7月現在

- 避難場所(公共)
- 避難場所(民間)
- 公共施設
- 警察
- 消防
- JR山陽本線
- 国道
- 主要地方道
- 一般県道

お問い合わせ先

田布施町 建設課

〒742-1592
山口県熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1
TEL:0820-52-5807 FAX:0820-52-5968